

ソ連研究の新たな地平

日本国際政治学会編

序論 ソ連研究の新たな地平……………	松井 康 浩
ソ連／ロシアの対中・対日外交から学ぶべき教訓……………	岩下 明 裕
ベレストロイカと環境問題……………	地田 徹 朗
ソヴェト・ロシアの対イラン外交の始まり……………	李 優 大
ソ連の対日政策における	
アメリカファクター（一九二〇—一九三三）……………	藤本 健太郎
戦間期ソ連におけるコンセッションと対外経済関係……………	河本 和 子
ベレストロイカ期中央アジアにおける	
共和国の自立と民族問題の関係……………	宇山 智 彦
大統領任期延長の正統性……………	溝口 修 平
<hr/>	
〈書評論文〉	
戦後イギリス外交の再編期における	
英米の「特別な関係」……………	水本 義 彦
二極か一極か——アジア太平洋地域の	
国際システムにおける構造的変化……………	西田 竜 也
<hr/>	
〈書 評〉	
アレクサンダー・ベッツ、フィル・オーチャード編著	
『履行と世界政治』……………	中村 文 子
アンドリュウ・リンクレイター著	
『西洋国家システムにおける暴力と文明』……………	池田 丈 佑
中村正志著	
『パワーシェアリング』……………	鈴木 絢 女